

告知 要・不要	平成 年 月 日	受理 平成 年 月 日	発送 平成 年 月 日
日頭・郵送・手渡し	届出人・本人・使者	第 号	第 号
記載する正字	平成 年 月 日 届出	送付 平成 年 月 日	長 印
	(届出先)	第 号	
	横浜市〇〇区 長	書類調査	戸籍記載
		記載調査	調査票 防 票 住民票 通 知
			9-2 19-3

(1)	(よみかた) 夫 かばがわ 太郎 妻 かばがわ はな子 氏 名 氏 名 神奈川 太郎 神奈川 はな子
	生 年 月 日 大正 昭和 平成 40年 2月 27日 大正 昭和 平成 42年 9月 5日
	住 所 東京都杉並区清水町一丁目 283 (番地) 〇〇マンション 705号 川崎市中原区木月 225 (番地) 号
(2)	本 籍 横浜市 中原区 日本大通 35 (番地) 15 筆頭者の氏名 神奈川 太郎 世帯主の氏名 神奈川 太郎 神奈川 はな子
	父母の氏名 父 神奈川 大助 母 神奈川 和子 長男 妻の父 内野 二郎 母 内野 定子 二女
(3)	離婚の種別 <input checked="" type="checkbox"/> 協議離婚 <input type="checkbox"/> 調停 <input type="checkbox"/> 審判 <input type="checkbox"/> 和解の認諾 <input type="checkbox"/> 請求の認諾 <input type="checkbox"/> 判決
(4)	婚姻前の氏にもとる者の本籍 <input checked="" type="checkbox"/> 夫は <input type="checkbox"/> もとの戸籍にもとる <input checked="" type="checkbox"/> 妻は <input checked="" type="checkbox"/> 新しい戸籍をつくる 高知市 中須賀町 145 (番地) 番 筆頭者の氏名 内野 花子
(5)	未成年の子の氏名 夫が親権を行う子 神奈川 孝治 妻が親権を行う子 神奈川 直子
(6)	同居の期間 (同居を始めたとき) 昭和 63年 10月 から (別居したとき) 昭和 24年 /月 まで
(7)	別居する前の住 横浜市 中原区 日本大通 35 (番地) 〇〇マンション 号 8-104
(9)	別居する前の世帯のおもな仕事と <input type="checkbox"/> 1.農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2.自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3.企業・個人両中等(官公庁は除く)の常用労働者世帯で勤め先の従業員数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input checked="" type="checkbox"/> 4.3にあてはまらない常用労働者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5.1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6.仕事をしている者のいない世帯
(10)	夫婦の職業 (国勢調査の年…4月1日から翌年3月31日までに届出するときだけ書いてください) 夫の職業 妻の職業
	届出人 夫 神奈川 太郎 妻 神奈川 花子
	住所を定めた年月日 夫 昭和 平成 年 月 日 妻 昭和 平成 年 月 日

**記入の注意**

証人(成年の方)は当事者以外で2人必要です。

- 鉛筆・消えやすいインクや消えるボールペンなどで書かないでください。
- 届書は1通でけっこうです。そのさい届出る区役所に本籍がない場合は、戸籍全部事項証明書(謄本)も必要です。
- そのほかに必要なもの 調停離婚のとき→調停調書の謄本 和解離婚のとき→和解調書の謄本 審判離婚のとき→審判書の謄本と確定証明書 認諾離婚のとき→認諾調書の謄本 判決離婚のとき→判決書の謄本と確定証明書

証 人 (協議離婚のときだけ必要です)	
署 名 印 乙 沢 三 郎 印	乙 沢 桃 枝 印
生 年 月 日 大正 昭和 平成 22年 /月 15日	大正 昭和 平成 27年 3月 3日
住 所 東京都 港区 新橋三丁目 40 (番地) 3号	東京都 港区 新橋三丁目 40 (番地) 3号
本 籍 東京都 中野区 中野四丁目 2 (番地) 番	東京都 中野区 中野四丁目 2 (番地) 番

証人が夫婦の場合でも印は別々のものを押してください。

→ 父母がいま婚姻しているときは、母の氏を書かないで、名だけを書いてください。  
□には、あてはまるものに○のようにしるしをつけてください。

離婚後も現在の氏を使用される場合は、別の届出(離婚の際に称していた氏を称する届)が必要です。この離婚届と同時にその届を提出する場合は左の欄には何も記載しないでください。

未成年の子がいる場合は、次の□にあてはまるものにしるしをつけてください。  
(面会交流) 取決めをしている。 まだ決めていない。  
(養育費の分担) 取決めをしている。 まだ決めていない。  
〔未成年の子がいる場合に父母が離婚をするときは、面会交流や養育費の分担など子の監護に必要な事項についても父母の協議で定めることとされています。この場合には、子の利益を最も優先して考えなければならないこととされています。〕

→ 同居を始めたときの年月は、結婚式をあげた年月または同居を始めた年月のうち早いほうを書いてください。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

連絡先 (夫・妻)  
電話番号 ( )  
自宅・勤務先・携帯

※昼間連絡できる場所を書いてください。

※下の欄には何も書かないでください。

平 成 年 月 日	午後	旅 時	住 分	受 領
夫	<input type="checkbox"/> 免 <input type="checkbox"/> 旅 <input type="checkbox"/> 住 <input type="checkbox"/> 分	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
妻	<input type="checkbox"/> 免 <input type="checkbox"/> 旅 <input type="checkbox"/> 住 <input type="checkbox"/> 分	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
使者	<input type="checkbox"/> 免 <input type="checkbox"/> 旅 <input type="checkbox"/> 住 <input type="checkbox"/> 分	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
通知	年 月 日			

- 必ず本人が署名してください
- 印は各自別々のものを押してください
- 届出人が押印した印を持参してください